

令和 2 年度 事業報告書

令和 2 年 4 月 1 日から令和 3 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 夢苞

1. 事業の成果

・放課後児童等健全育成事業

放課後児童クラブ「南部こじかクラブ」「竹田こねこクラブ」「豊岡こいぬクラブ」

今年度はコロナ禍においてある程度の活動制限があり、感染防止策や工夫をしながらできる範囲での精一杯の活動を実施した。学校が休校の期間は朝から開所し、自主学習の時間や身体を動かす時間（太極拳、縄跳び、ダンス、風船バドミントン、フラフープ、散策等）を設けた。また、年間を通して昨年度に引き続き食育にも力を入れ、講師による児童へのコロナウイルス感染防止対策のための元気な体づくりの講話等、栄養と健康に関心を持ってもらう活動をした。今年度からはレクリエーション協会を利用したの様々な楽しい活動等も子ども達には好評だった。いろいろなイベントが中止になる中で、子ども達に楽しみを持ってもらおうと夏まつり行事（うちわや風鈴づくり、スイカ割り、日中花火等）を実施した。

☆現状：今年は、新型コロナウイルスの影響により学校が休校になったりしましたが、そんな中での学童開所は保護者の方々から喜んで頂けました。

感染予防の為、手洗いうがい・マスクの着用・飲食時は対面での着席を避けるなど、新しい生活様式を取り入れながらの活動でスタッフはもちろん、子ども達もはじめは戸惑っていましたが、試行錯誤しながら活動してきました。今年は例年していたイベントをする事ができませんでしたが、毎日のおやつを少し豪華にしたりしました。こんな時代ではありますが、子ども達の笑顔を見ることでスタッフも救われたと思います。又、行政の方からは感染防止の為に物品購入していただきとても助かりました。

☆課題：感染予防行動として手洗いうがい・マスク着用をスタッフが呼びかけていますが、スタッフが呼びかけてするのではなく子ども達が自発的に感染予防行動をとれるように意識づけをしていくことが今後の課題であると思います。

又、換気を定期的にするなどスタッフも努力していますが、人数が多い為三密になりやすい状況です。この状態を改善していくことも今後の課題になってくると思います。

子育て支援拠点事業「竹田っ子すこやか広場」「子育てひろば夢とんぼ」

コロナ禍の影響を受け、小学校休校中は竹田市教育委員会のご理解のもと隣接する幼稚園の空き教室を活動場所とした。定期的に計画している行事も、工夫を凝らしてできる範囲で実施し、行動制限のある子育て中の対象者に貢献できた。また、栄養士などの専門職をお呼びし、子育ての悩み相談を通年実施でき、また、助産師を講師にプレママ・プレパパ教室も行うことができ、今だからこそその支援の実施ができたことは評価できる。昨年からは始めた月 1 回の日曜

開所や土曜開所も実施することができ、利用者のニーズに応えることができた。

「ホームスタート事業」については、今年度サポーター養成講座は中止とし、フォローアップ研修に注力した。オーガナイザー資格取得の為の養成講座はリモートで受講参加し、3名の新たなオーガナイザーが誕生した。

☆現状：竹田市で非常事態宣言がでたため、5月連休明けまで和室での開所、おでかけ広場は中止となりました。当初減少していた利用者も夏以降は例年通りの方に来て頂けるようになり、現在は利用者も増えつつあります。

今年度より、拠点会議を行うようになり竹田市内の広場と行政がさらに連携をとれるようになりました。

また、昨年度から始めたリユース事業は44件の申し込みがあり、まだ使用でき購入ではなく貸し出ししていただけるリユース事業は利用された方には喜んでいただけています。

ホームスタート事業は利用したいとお話はありましたが、今年度は利用がありませんでした。

新型コロナウイルス感染予防のため、広場でのイベントが減少しましたが、その分利用者の方の悩みや思いなどを聞く機会が増えたように感じました。

☆課題：リユース事業はどのようなものがリユースできるのかボシモなどでリアルタイムの閲覧できるとよいという声もありましたので検討したいと思います。

ホームスタート事業も養成講座等の開催や周知を考えたいと思います。

新型コロナウイルスがなかなか終息しない中で、子育てしている皆さんが、少しでも安心して子育てできるように情報提供、相談などの支援をおこなうこと、子育て中の親子を孤立させないためにどのような形で支援を継続させていくかが課題です。

ファミリーサポートセンター事業「ゆめいかだ」

ファミリーサポーター養成講座については、コロナ禍の為中止を考えていた。しかし受講したいという熱心な人が数人申し出た為、開催に至った。コロナ禍の下での集合研修で緊張したが、無事に7名のサポーターが誕生した。昨年度からの課題（常時たくさんの活動可能なサポーターを確保すること）解決に向かい努力した。

☆現状：前年度までの養成講座は24時間の研修内容を4日間（土、日利用）での開催でしたが、今年度はコロナ渦ということで、平日の7日間一日の時間数を短時間にしての開催でした。

昨年より受講日数が多く大変でしたが、無事に7名の子育てサポーターが誕生しました。

☆課題：コロナ渦ということで援助活動も多様化しているため、活動可能なサポーターの確保はこれからも必要と感じられる。

「子育てフェスタ by 夢苞」、「子育て講座 by 夢苞」

コロナ禍における感染症拡大予防を優先し、第6回目となるはずの今年度は中止とした。日頃の子育て支援の各事業において、それぞれの事業所で工夫を凝らしそれに代わる活動の実施に努力した。次年度も社会の状況を見ながら、子育て支援の情報発信をいかにしていくかが課題である。

・福祉に関する学習会ならびに調査研究「楽修会」

所属している各種団体の活動が、コロナ禍における自粛の為ほとんどの活動が中止となり、当該法人も思うように活動ができなかった。独自での活動ができるように法人の力をつけていきたいと痛感する。

大分県、公益財団法人共創基金主催「おおいた NPO・県民フォーラム」は、「SDGs でつながる社会貢献活動をめざして～コロナ禍での活動を考える～」をテーマとしたものであった。遠い未来ではない身近な活動から始めることとして、興味があったにもかかわらず、オンライン環境の不整備で同時配信による参加ができなかった。オンライン環境を整える必要性を感じた。次年度には整備したい。

・障害者総合支援法に基づく地域活動支援センターを運営する事業

利用者の人権を尊重し、個人に合った支援を行うとともに、自己決定ができるように支援に注力した。身体を動かすことの楽しさや体験をしながら運動への興味や関心を持ち、体力の維持増進を図った。新型コロナ禍の影響で、野外活動や社会活動に制限がある中、利用者の情緒の安定を図り、日常生活の流れを確立できるように支援することに努力した。同時に生産活動や創作活動等から達成感が得られるように計画を立てたが、コロナ禍の影響が大きく、昨年度まで請け負っていた仕事がなくなり、思うように活動ができなかった。そのような中、社会生活に必要なルールやマナーの習得を目的に、活動に制限はかかったものの地域の活動（ボランティア活動、グランツ美術館 2020 みんなでハロウィン作品展示等）に参加することができた。また、講師を招き定期的に手話教室を開いて、コミュニケーションスキルを向上させた。

☆現状：請負作業の減少により生産活動が十分にできていない。

新型コロナ禍の影響により野外活動に制限がある。

そのような中でも工夫により利用者が喜ぶようなイベントを行うなどしている。

地域との交流や他施設との共同イベントは中止となっている。

現状の職員体制では職員によっては多少の体調不良では休めない。

☆課題：利用者にもできる請負作業がないか探し生産活動を増やす。

マンネリ化しやすい活動に変化を加え、利用者が楽しめる活動を増やす。

体を動かすことで免疫力の低下を防ぐ。

コロナ禍という環境の中でいかに利用者がストレス無く楽しんで日々を過ごせるか活動内容の充実と楽しめるイベントの企画が必要。

利用者、職員の健康維持。

もしもコロナウイルス感染者が出た場合の対応。

地域との交流、他施設とのイベントの参加の検討。

その時のコロナウイルスの感染状況により臨機応変な対応が必要となる。

体調不良の職員が出た場合の臨時職員等の人員確保。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係わる事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施時期 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位：千円)		
①高齢者共同 生活支援事業	活動なし					
②放課後児童 等健全育成事 業	放課後児童クラブ 南部こじかクラブ すみれ 竹田市より委託を受け留守家族 の為児童を預かり見守る。	(A) 通年 (B) 竹田市立南部幼稚園内 (C) 4人	(D) 地域の対象児童 (E) 延べ・年 5013人日	6,747	16,241	
	南部こじかクラブ ぼたん 竹田市より委託を受け留守家族 の為児童を預かり見守る。	(A) 通年 (B) 竹田市立南部幼稚園内 (C) 4人	(D) 地域の対象児童 (E) 延べ・年 4105人日	6,588		
	南部こじかクラブ (幼) 竹田市より委託を受け留守家族 の為幼稚園児を預かり見守る。	(A) 通年 (B) 竹田市立南部幼稚園内 (C) 2人	(D) 地域の対象児童 (E) 延べ・年 3505人日	2,906		
	竹田こねこクラブ サザンカ 竹田市より委託を受け留守家族 の為児童を預かり見守る。	(A) 通年 (B) 竹田市立竹田幼稚園内 (C) 5人	(D) 地域の対象児童 (E) 延べ・年 5003人日	8,008		
	竹田こねこクラブ ガーベラ 竹田市より委託を受け留守家族 の為児童を預かり見守る。	(A) 通年 (B) 竹田市立竹田幼稚園内 (C) 5人	(D) 地域の対象児童 (E) 延べ・年 4824人日	8,995		
	竹田こねこクラブ (幼) 竹田市より委託を受け留守家族 の為幼稚園児を預かり見守る。	(A) 通年 (B) 竹田市立竹田幼稚園内 (C) 2人	(D) 地域の対象児童 (E) 延べ・年 4708人日	3,819		
	豊岡こいぬクラブ 竹田市より委託を受け留守家族 の為児童を預かり見守る。	(A) 通年 (B) 竹田市立豊岡小学校内 (C) 5人	(D) 地域の対象児童 (E) 延べ・年 1857人日	6,711		6,711
	竹田市子育てサポートセンター ゆめいかだ 子育ての支援を受けたい人と支 援を行いたい人をコーディネート する。	(A) 通年 (B) 竹田市立南部幼稚園内 (C) 1人	(D) 竹田市居住者又 は通勤者 (E) 延べ・年 686人日	3,739		3,739
	地域子育て支援拠点事業 竹田っ子すこやか広場 未就学児と保護者が自由に集う 場所	(A) 通年 (B) 竹田市立南部幼稚園内 (C) 5人	(D) 地域の未就学児 及び保護者 (E) 延べ・年 2742人日	7,983		10,783

	おでかけ広場夢てまり 未就学児と保護者が自由に集う 場所	(A) 通年 (B) なおいりこども園内 (C) 5人	(D) 地域の未就学児 及び保護者 (E) 延べ・年 502人日	1,400	
	おでかけ広場夢ふうせん 未就学児と保護者が自由に集う 場所	(A) 通年 (B) 久住コミュニティセン ター内 (C) 5人	(D) 地域の未就学児 及び保護者 (E) 延べ・年 578人日	1,400	
	子育てひろば夢とんぼ 未就学児と保護者が自由に集う 場所 ホームスタート事業 (アウトリーチ型子育て支援事業)	(A) 通年 (B) 竹田市立竹田幼稚園内 (C) 6人	(D) 地域の未就学児 及び保護者 (E) 延べ・年 1441人日	9,546	9,546
③居宅介護 支援事業	活動なし				
④福祉に関 する学習会 並びに調査 研究	活動なし	(A) 通年 (B) 竹田市、 (C) 1人	(D) 社員、関心が ある市民 (E) 0人		0
⑤介護保険 法に基づく 訪問介護事 業と ⑩介護保険 法に基づく 介護予防訪 問介護事業	活動なし				
⑬介護予 防・日常生活 支援事業	活動なし				
⑥通所介護 事業	活動なし				
⑦権利擁護 事業	活動なし				
⑧暖だの家に 関する事業	活動なし				
⑨その他福祉 に係わる事業	活動なし				
⑪障害者総 合支援法に 基づく障害	活動なし				

福祉サービス事業				
⑫障害者総合支援法に基づく地域活動支援センターを運営する事業	たんぼぼ 障がいをもちながらも家庭や地域で暮らしている方々に、いきいきと活動できる場を提供する	(A) 通年 (B) 竹田市久住町 大字久住 4280 (C) 7人	(D) 竹田、豊後 大野市居 住者 (E) 延べ・年 1,971人日	11,471
事務局	事務管理	(A) 通年 (B) 竹田市大字玉 来 690-1 (C) 1人	(D) 全事業所 (E) 58人(3月 実績数) (労働者 45人、 社員 13人)	2,422

活動計算書

令和2年 4月 1日 ～ 令和3年 3月 31日 まで

(単位:円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	60,000	
賛助会員受取会費	0	60,000
2. 受取寄付金		
受取寄付金	19,600	
ボランティア受入評価益	0	
施設等受入評価益	0	19,600
3. 受取助成金等		
放課後児童等健全育成事業委託料 (小学校休校に伴う開所加算、小学校 休校に伴う人材確保加算を含む)	34,819,700	
子育てサポート事業委託料	3,160,000	
地域子育て支援拠点事業委託料	17,653,000	
多世代交流・支え合い活動等感染症対 策支援事業補助金	210,996	
新型コロナ対策事業補助金①	3,019,549	
新型コロナ対策事業補助金②	1,884,660	
新型コロナ対策事業補助金③	910,187	61,658,092
4. 事業収益		
「たんぼぼ」自立支援費	12,970,300	
「たんぼぼ」その他支援活動収入	118,460	
自主事業収益(利用者負担金)		
「南部こじかクラブ」(ぼたん、すみれ、幼稚園の部)	2,272,700	
「竹田こねこクラブ」(サザンカ、ガーベラ、幼稚園の部)	3,165,500	
「豊岡こいぬクラブ」	469,400	18,996,360
5. その他収益		
受取利息	305	
雑収入	5,000	
経理区分振替収入	2,680,000	2,685,305
経常収益計		83,419,357
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	44,502,407	
法定福利費	2,361,270	
ボランティア謝金	0	
ボランティア評価費用	0	
福利厚生費	2,202,188	
人件費計	49,065,865	
(2) その他経費		
業務委託費(経理区分振替含む)	2,400,000	
経理区分振替	280,000	
支援活動費	5,270,531	
子育てフェスタ費用	0	
諸謝金	1,142,702	
印刷製本費	2,926	
会議費	40,180	
旅費交通費	375,800	
車両費	1,023,548	

租税公課	90,200	
通信運搬費	799,901	
消耗品費	1,156,510	
事務用品費	1,291,093	
器具什器費	3,429,761	
修繕費	1,227,226	
水道光熱費	963,017	
地代家賃	1,200,000	
賃借料	475,911	
施設等評価費用	0	
損害保険料	557,114	
諸会費	118,000	
研修費	466,263	
図書費	48,313	
支払手数料	167,489	
交際費	12,460	
宣伝広告費	0	
雑費	1,059,159	
支払寄付金	0	
減価償却費	627,729	
多世代交流・支え合い活動等感染症 対策支援事業	210,996	
新型コロナウイルス対策事業①	3,019,549	
新型コロナウイルス対策事業②	1,884,660	
新型コロナウイルス対策事業③	910,187	
その他経費計	30,251,225	
事業費計		79,317,090
2. 管理費		
(1) 人件費		
給料手当	1,950,780	
法定福利費	289,775	
ボランティア謝金	0	
ボランティア評価費用	0	
福利厚生費	15,261	
人件費計	2,255,816	
(2) その他経費		
業務委託費(経理区分振替含む)	0	
赤字補填費(経理区分振替)	0	
支援活動費	0	
諸謝金	0	
印刷製本費	0	
会議費	0	
旅費交通費	0	
車両費	42,402	
租税公課	0	
通信運搬費	98,070	
消耗品費	14,437	
事務用品費	0	
器具什器費	0	
修繕費	0	
水道光熱費	0	
地代家賃	0	
賃借料	0	
施設等評価費用	0	
損害保険料	2,070	
諸会費	1,000	
研修費	0	
図書費	0	
支払手数料	1,100	

交際費	5,000		
宣伝広告費	0		
雑費	2,500		
支払寄付金	0		
減価償却費	0		
その他経費計	166,579		
管理費計		2,422,395	
経常費用計			81,739,485
当期経常増減額			
III 経常外収益			
1. 固定資産売却益	0		
2. 過年度損益修正益	0	0	
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
1. 固定資産除・売却損	0		
2. 過年度損益修正損	0	0	
経常外費用計			0
経理区分振替			2,680,000
税引前当期正味財産増減額			1,679,872
法人税、住民税及び事業税(2年度分)			432,300
当期正味財産増減額			1,247,572
前期繰越正味財産額			11,125,679
次期繰越正味財産額			12,373,251

貸借対照表

令和3年 3月 31日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	10,030,583		
未収金	1,280,790		
立替金	0		
流動資産合計		11,311,373	
2. 固定資産			
(1)有形固定資産			
車両運搬具	3,649,350		
建物付属設備	0		
有形固定資産計	3,649,350		
(2)無形固定資産			
ソフトウェア	0		
無形固定資産計	0		
(3)投資その他の資産			
減価償却累計額	△ 627,729		
投資その他の資産計	△ 627,729		
固定資産合計		3,021,621	
資産合計			14,332,994
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	650,003		
前受助成金	0		
預り金	47,290		
流動負債合計		697,293	
2. 固定負債			
長期借入金	1,249,980		
リサイクル預託金	12,470		
固定負債合計		1,262,450	
負債合計			1,959,743
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		11,125,679	
当期正味財産増減額		1,247,572	
正味財産合計			12,373,251
負債及び正味財産合計			14,332,994

		草 定 世 帯	
内 存	金 額		(単位:円)

4. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる使務の提供の内訳
活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる使務の提供の状況は以下の通りです。

5. 使途等が制約された寄付等の内訳
使用等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。当法人の正味財産は12,373,251円ですが、そのうち115,923円はたんぽぽ事業に使用され、使途の制約されていない正味財産は12,257,328円です。

内 存	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備 考
たんぽぽ事業	115,923	0	0	115,923	
合 計	115,923	0	0	115,923	

6. 固定資産の増減内訳
固定資産の増減は以下の通りです。

科 目	期首帳簿価額	取得価格	期末帳簿価額	繰前債引当金	期末帳簿価額	(単位:円)
有形固定資産						
車両運搬具	2,081,800	2,585,550	2,081,800	△ 431,786	1,650,014	
建物運搬具	1,567,550	1,567,550	1,567,550	△ 195,943	1,371,607	
建物付属設備				0	0	
無形固定資産				0	0	
ソフトウェア				0	0	
投資その他の資産				0	0	
合 計	3,649,350	4,153,100	3,649,350	△ 627,729	3,021,621	

7. 借入金を増減内訳
借入金を増減は以下の通りです。

科 目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高	(単位:円)
長期借入金	1,499,976	0	219,996	1,279,980	

8. 役員及びその近親者との取引の内容
役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

科 目	財務諸表に計 上された金額	役員及びその 近親者との取引	(単位:円)
	0	0	

法人名： 特定非営利活動法人 夢苞

財産目録

令和3年 3月 31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
手許現金	264,571	
大分銀行(*****7)	123,728	
大分銀行(*****0)	3,592,197	
大分県信用組合(*****1)	8	
豊和銀行(*****7)	1,969,014	
豊和銀行(*****3)	3,602,807	
豊和銀行(*****5)	95,832	
ゆうちょ銀行(*****1)	115,923	
九州労働金庫(*****4)	266,503	
未収金	1,280,790	
立替金	0	
流動資産合計		11,311,373
2. 固定資産		
(1)有形固定資産		
車両運搬具	3,649,350	
建物付属設備	0	
什器備品	0	
(2)無形固定資産		
ソフトウェア	0	
	0	
(3)投資その他の資産		
減価償却累計額	-627,729	
	0	
固定資産合計		3,021,621
資産合計		14,332,994
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金		
3月分社会保険料	48,442	
3月分燃料代	70,200	
3月分通信費他(KDDI)	3,258	
3月分通信費他(NTT)	5,924	
3月分プロパンガス代	3,030	
3月分電気代	8,809	
3月分ケーブルTV料	5,770	
浄化槽点検検査代	72,270	
法人税、住民税及び事業税(2年度分)	432,300	
預り金		
3月分社会保険料(個人負担分預かり分)	47,290	
流動負債合計		697,293
2. 固定負債		
長期借入金	1,249,980	
リサイクル預託金	12,470	
固定負債合計		1,262,450
負債合計		1,959,743
正味財産		12,373,251